

美しく、愛着の持てるふるさとへ



クリーン活動を安全に行うための確認もしっかりしました



ごみを見逃さないように目を凝らして探しました

11月7日(日)に笠郷地区にて、地域創生自治町民会議の美化活動を推進する取り組みとしてクリーン活動が行われました。同自治町民会議では、自分たちの地域へ愛着を持ち、自分たちでできることを積極的に、という意識のもと「高めよう笠郷の美しい品性」をスローガンに掲げ、環境美化運動を推進しています。

地区の住民や消防団が参加し、設定された重点清掃場所を中心にごみを拾いました。参加者は、自分たちのまちを美しくするために、目を凝らしてごみを見つけ、精一杯手を伸ばしてごみを拾っていました。

加賀とともに歩み、伝統や妙技を後世へ



協定を機に会の更なる発展を町長と約束しました



金沢市長へ両会長で協定の締結を報告しました

10月21日(木)に金沢市消防局にて「養老鷺はしご登り会」と金沢市の「加賀とびはしごのぼり保存会」が、交流連携に関する協定を結びました。平成27年に養老鷺はしご登り会が発足して以来、両会は毎年交流を続け、合同で技の練習やはしごの製作をしてきました。

11月11日(木)には、養老鷺はしご登り会の大橋力雄会長が大橋孝町長に協定の締結を報告しました。大橋会長は「協定を結んだことで、今まで以上に連携を強くし、さらに技に磨きをかけていきたい。今後も町のイベントなどの舞台で披露し、妙技と伝統を伝えていきたい」と話しました。

仲間と切磋琢磨し、全国へ



選手たちはそれぞれの得意技を説明してくれました



構えと格闘家の表情になっています

11月8日(月)に第15回JKJO全日本ジュニア空手道選手権大会に出場する岩永勝亮選手、岩永唯伽選手、松田流誠選手、川瀬翔選手、川瀬準選手、川瀬隼也選手が大橋孝町長を訪問しました。

選手たちは各大会で代表権を獲得し、11月23日(火)にエディオンアリーナ大阪で開催される本大会に臨みます。

町長は「6人も選手が来ていただきうれしく思います。養老町が空手のまちとなるくらいの活躍を期待します。仲間と切磋琢磨して強くなっていただきたい」と選手たちを激励しました。選手たちは「絶対に優勝します!」「一戦一戦集中して戦います!」と大会での優勝を目指し、力強く語りました。